

# 令和7年度第3回学校運営協議会議事録

作成者：定時制 菊池 循

1 日時：令和8年3月12日（木）16：00～16：57

場所：視聴覚室

出席者：嘉門様・高橋様・坪内様・杉田様・堤様・柴田様・矢島様

## 2 議事録

① 開会 副校長（横尾）より

② あいさつ 校長（甲斐）より（取り組みの振り返りについて）

- ・SEINAN ニュースの導入について、20周年事業の進捗状況について、概ね年度当初の目標通りに進んでいる。

③ 各部会報告

定時制教頭（石原） 生徒支援・外国支援部会

- ・SNSのトラブル、生徒指導に乗れない生徒が増加、従来の反省文を書く指導は限界。自分への振り返り、教員の寄り添いが重要。厚木市内では多様性の指導が充実。

通信制教頭（須藤） キャリア支援部会

- ・地域連携。インターンシップなど社会との連携を重視して活動を行った。運営協議会委員の皆さまからも助言を頂いた。情報提供の必要性に気づいた。

全日教頭（中川） 授業環境開発整備部会

- ・三課程担当者間の意見交換を行った。生徒の授業評価。収集だけではなく、生徒へのフィードバックを行うことができた。保護者の授業参加も効果があった。一人一代端末の活用がまだ不十分。生徒が端末を持ってこない。スマホに依存している今の世代、実体験を重視する必要があるのではないか。どの場面で端末を使うのか、組織的な精査が必要。

④ 補足説明

全日制学校管理 G（長谷川） 全日制学校評価報告書（目標設定）についての補足

- ・三課程に跨る活動を中心としたものが多かった。商工会議所との地域連携も取り入れた。

定時制学校管理 T（伊藤） 定時制学校評価報告書（目標設定）についての補足

- ・教務内規の改定。生徒会役員の三課程協働での活動ができた。今後より進化を図っていきたい。生徒と地域を直接結ぶ取り組みを図っていく。

通信制学校管理 G（塩谷） 通信制学校評価報告書（目標設定）についての

## 補足

- ・生徒の学習環境の整備。ICT環境整備を含む。カフェブランシュも継続して行う。エアコンフィルターの掃除を衛生委員会を通じて提案・実施。インターネット・バンキングを導入し、負担の軽減に成功した。通信制17クラスあるが、教員は18名しかいない。人材確保に課題が残る。

### ⑤ 指導助言

NPO 法人文化学習協同ネットワーク（嘉門様）

- ・カフェブランシュの成功が喜ばしい。生徒の自主性を育むことが大事。多様化する活動の中で、地域との連携が見えるようになったのが喜ばしい。

NPO 法人多文化共生教育ネットワーク（高橋様）

- ・1月に交流カフェを実施。130名程度の生徒が参加。継続したい。子供たちのコミュニケーション能力が今日的な課題。教員と生徒間の信頼関係があらゆる活動の根幹。本校ではそれが見て取れて、喜ばしい。

岡田団地自治会（坪内様）

- ・通信制卒業式に参加。送辞・答辞の言葉が素晴らしく印象に残った。三課程の連携で行事を行うことは素晴らしい。地域の者として応援したい。

全日制PTA会長（矢島様）

- ・保護者目線から、生徒の身の上相談に親身に先生方が乗ってくれるのはとてもありがたい。生徒に伝えたいことがあれば保護者を使ってほしい。

定時制PTA会長（柴田様）

- ・優秀教員の表彰を受けた先生に、どのような内容で表彰されたか聞きたい。  
定時制長谷川教諭：外国籍の生徒向けに、問題文の英訳をプリントに掲載する、ICTを活用し学習ログをとるなどの工夫を行った。  
全日制新井教諭：多様なアプリケーションやネットを活用したライブ感のある授業を行った。

授業公開の際に見学した地理の先生が、ネットを使って上手に授業をされていたのが印象的だった。定時制の卒業式で、送辞・答辞を姉妹で読んでいたのが感動的だった。定時制の生徒が作った動画を見て、とても素晴らしかった。他の機会にも見せていただきたい。

進路指導の情報を、保護者にも公開してもらえるとありがたい。

全日制の取り組む地域探究を定時制にもやってもらいたい。

地域の人を講師として招くような活動もある（参考）。

地域とのつながりを、先生のみが負担するのではなく、地域の側からも派遣できると良い。

通信制 PTA 会長（堤様）

- ・学校側から PTA への情報発信をもっと密にしていただけるとありがたい。

質問：サポートドックとは何？

全日制永瀬教諭：困り感のある生徒の悩みを抽出し、担任が把握し、必要があれば SC や SSW に連携していくための調査。三課程全てで行っている。

## ⑥ 講評

東京都立大学准教授（杉田様）

- ・教員が個別ではなく、連携して生徒のサポートに当たっていることが見て取れて、安心した。教員が、自身の取り組みを振り返り生徒の支援により効果のある方策を探っているところが大事だし、素晴らしい。教員同士の研修などでブラッシュアップを図っているところが素晴らしい。継続を。生徒同士をつなぐ課題が、今後は難しい。生徒会活動が活発であることは良いこと。

## ⑦ あいさつ 校長（甲斐）より

今後の教育活動に生かせるご指摘をいただき、感謝する。開かれた学校づくりが子どもの成長のために重要。

今後は授業公開や進路情報の共有などに努めていく。

## ⑧ 20 周年記念事業についての報告（全日制長谷川）

校歌歌詞板 生徒が上を向いたまま斉唱できるようになり大きな声が出せるようになった。

## ⑨ 来年度入学式について（定時制伊藤）

4月7日本校体育館にて実施。ご出席くださると幸いです。

## ⑨ 閉会 副校長（横尾）より